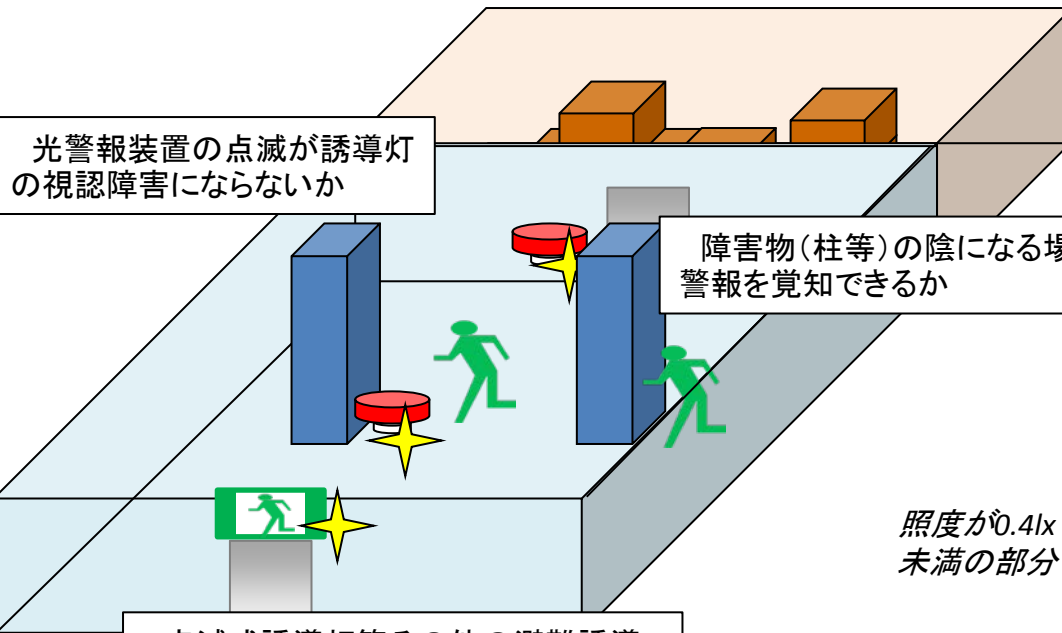


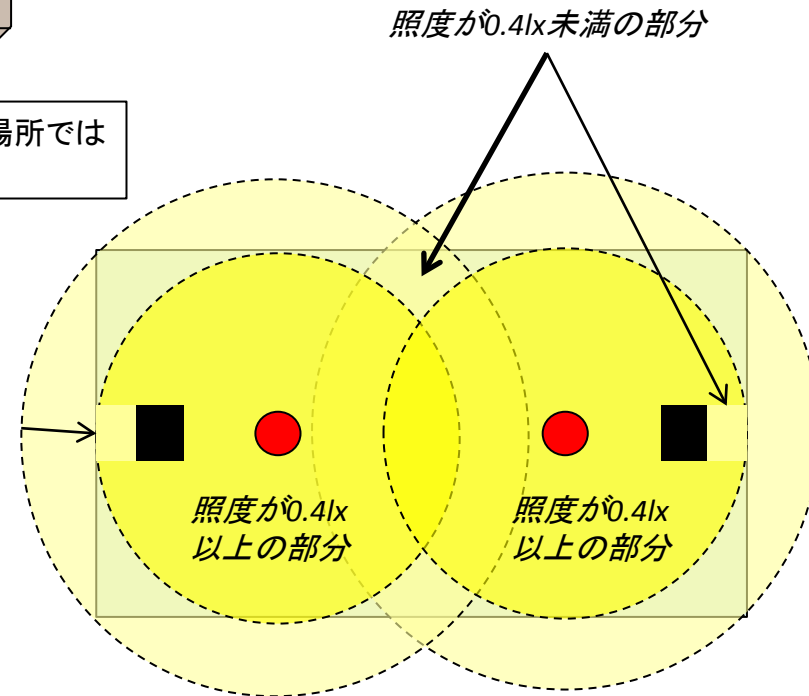
光警報を伴う訓練火災警報を作動させ、避難訓練を実施する。

- ・ 光警報装置の設置方法の妥当性
- ・ 光警報を認識した後の安全な避難行動の実現性 / 等を検証する



点滅式誘導灯等その他の避難誘導機器が併設されている場合、それぞれが有効に報知するか

照度が 0.4lx 未満の部分



直接の照度が 0.4lx 以下となるが、ある程度の明るさ(0.4lx 未満の照度)がある部分においても警報を覚知できるか

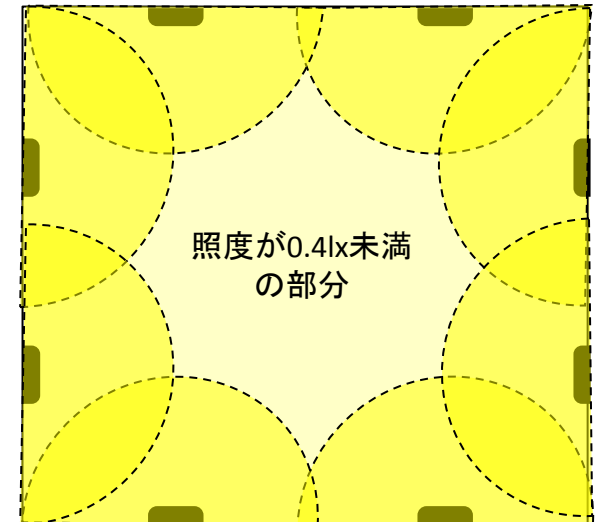
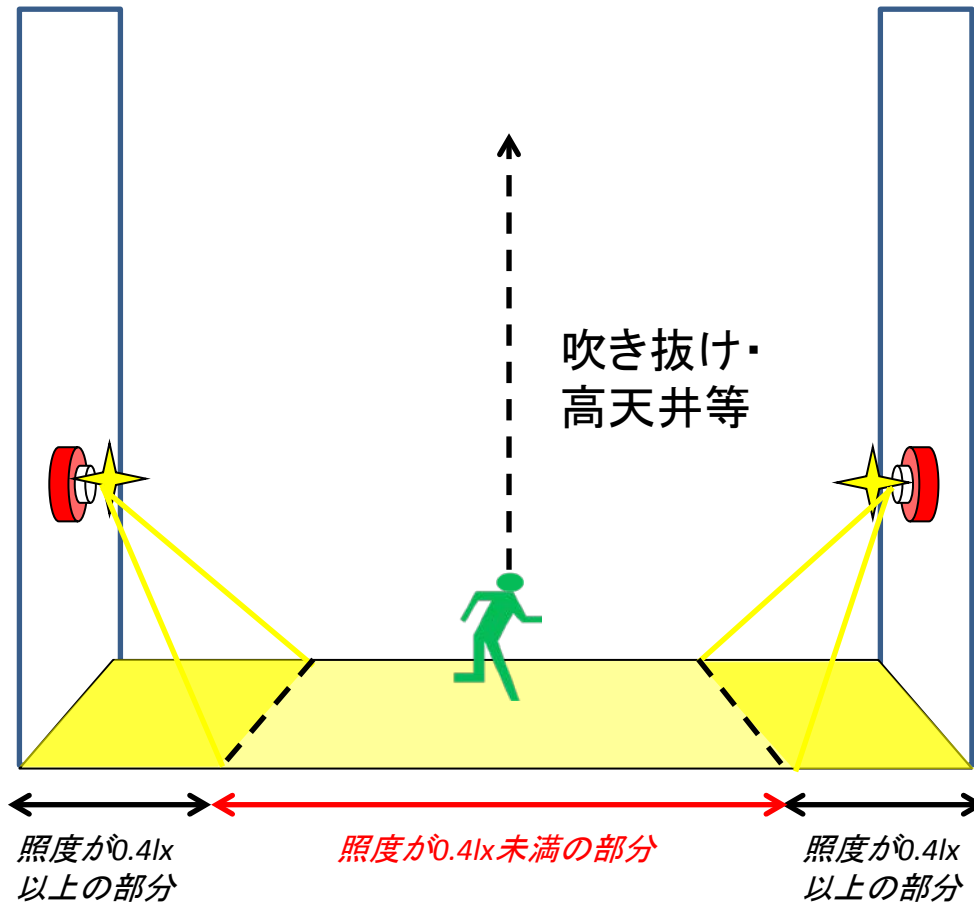
＝ 建物内の来客等が利用する部分
(ホール、売場、廊下、通路、便所、浴室等)

＝ 上記以外の部分
(ホテル等の個室部分、事務室、倉庫、バックヤード等)

効果検証(イメージ)

大規模空間の中央部分等、直接の照度が 0.4lx 以下となるが、ある程度の明るさ(0.4lx 未満の照度)がある部分においても警報を覚知できるか

大規模・高天井等の空間において、光警報装置を設置する場所がない場合



■ 照度が 0.4lx 以上の部分